



専門学生に多様な職業を説明

自衛隊東京地方協力本部高円寺募集案内所（所長 星川1陸尉）は6月28日及び7月1日の2日間、都内の専門学校において職業説明会を行った。

28日は、調理専門学校（高円寺）の学生70名に海上自衛隊の試験艦「あすか」調理員として勤務している隊員がリクルーターとして日頃の勤務内容を紹介し、1日は、主に航空業界への就職を目指している専門学校生27名に対し、政府専用機での勤務経験を有する隊員が空中輸送員としての体験を踏まえて航空自衛隊の活動について紹介する等、それぞれ職務を通じて感じた自衛隊の魅力や専門学校で学んでいる事を活かして活躍できるフィールドが自衛隊にもあることを説明した。

説明会に参加した学生からは、「自衛隊に対するイメージが変わった。」や「自衛隊を職業の選択肢のひとつとして考えたい。」などの意見が聞かれ、自衛隊に対する理解の促進と受験意欲の向上が図れた様子であった。

高円寺募集案内所では、今後も学校や募集対象者のニーズに応じた活動を行うとともに、地域と密着した広報活動を実施して防衛省・自衛隊に対する理解を深め、自衛官募集業務に対する協力関係の強化を図っていくとしている。



防大生らが帰郷広報

自衛隊東京地方協力本部高円寺募集案内所（所長 星川1陸尉）は、8月4日から8月6日の3日間、夏季休暇に合わせて帰省した防衛大学の学生3名及び陸上自衛隊高等工科学校の生徒4名が帰郷広報として事務所での懇談会と母校訪問を行った。懇談会には防衛大学校または高等工科学校への受験を考えている学生7名及び保護者3名が参加し、説明会や各種資料等を見ただけでは伝えきれない、各学校の魅力や校内での生活などについて入校中の学生が詳しく説明するとともに、受験に向けたアドバイスをを行った。



参加した学生や保護者からは、「防衛大学校・高等工科学校に入って良かったと思うことは？」や「受験勉強の進め方」など積極的に質問があり、受験に対する真剣さが感じられた。また、防衛大学の学生はそれぞれの母校を訪問し、当時の進路担当教諭へ近況を報告し、防衛大学校の魅力を説明するなどリクルーターとして積極的に活動し、今後の募集活動に繋がる訪問となった。

高円寺募集案内所では、「高円寺から巣立った仲間達」とともに、今後も学校や募集対象者のニーズに応じた活動を行い、さらに地域と密着した広報活動を実施して防衛省・自衛隊に対する理解を深め、自衛官募集業務に対する協力関係の強化を図っていくとしている。

